

えりもしやくなげ



発行者 教育長 川上松美 (代)01466-2-2525

<http://www.town.erimo.lg.jp/section/>

[kyouiku/sg6h94000000pqh.html](http://www.town.erimo.lg.jp/section/kyouiku/sg6h94000000pqh.html)

風の子プール、6月23日 えり小6年授業でスタート

○当初、6月1日にプール開きを予定しコロナ禍の中で延期になっていましたが、6月23日にえりも小風の子プールがスタートしました。

○当日は、えりも小の6年生23名が体育の授業で3・4時間目プールに入りました。

○水温は30度、室温は25度以上の温水プールで、水もととてもきれいで、児童は大喜びで楽しそうに泳いでいました。

○学校プールであることから、町民には学校開放として利用していただきます。



楽しそうに泳ぐ上級コースのグループ

○授業の前には、町民の鍵谷尊徳さんと田中和美さんが模範の泳ぎを披露してくれました。児童は目を丸くして美しい泳ぎを見ていました。

○新型コロナウイルス感染症が落ち着いたことから、7月1日から学校開放として町民への利用を予定しています。

◆小学校等の水泳学習予定

○笛舞小学校

7月13日、20日、8月20日、25日

○えりも小学校

6月23日、24日、25日、29日、30日

7月1日、6日、7日、8日、13日、15日

8月18日、24日、26日、27日、31日

9月1日、2日、8日、30日（着衣水泳）

○えりも岬小学校

7月14日、20日、8月19日、25日

○庶野小学校

7月9日、16日、8月27日、9月10日

9月22日

○光の園幼稚園

7月15日、8月24日、9月2日、9月9日

9月16日

児童が端末（ノートパソコン型 タブレット、購入はクロムブック） を使って楽しく学習

○この取組は、今年度文部科学省がGIGAスクール構想として、全国の学校に新時代の学びにおけるICT（情報通信技術）の効果的な活用を図るために進めています。

○当町においては、学校全てに高速大容量の

通信ネットワーク（校内ラン）と児童生徒1人1台の端末（ノートパソコン型タブレット～えりも町はクロムブックを購入）を整備しました。

○現在、先生方と町民有識者をメンバーとして、教育ICT推進委員会（委員長 えりも小佐藤裕哉校長）を構成し、先生方が研修を深めて進めています。

○各学校の児童生徒は、6月1日から授業で使い始めています。

えりも小学校

○えりも小学校では、1年生から6年生に1台の端末が渡され、操作の仕方やどのように活用できるか、大事に扱うことなどを学習しています。

○写真は2年生が担任の森隆一郎先生から、操作の仕方や画面に映し出された表示について真剣に聞き入っている様子です。



端末の操作の仕方学ぶ えり小3年生

笛舞小学校

○笛舞小学校では、教科の調べ学習でタブレットを利用して、学習を積極的に行っています。

6年 児玉瑛斗くん

タブレットは、とても使いやすく便利です。もっと、いろいろなものを調べたり、使ったりしたいです。そして、タブレットをずっと使って学習したいです。今年から続けていきます。

6年 扇谷心望さん

クロムブックをつかって、映像を見て沢山の知識が吸収できたし、どこになんの働きがあるのかを理解できてよかったです。絵も作ってまとめて、色をつけたりして分かりやすいようにまとめられました。細菌が人の健康を助けるということにびっくりしました。



タブレットで6年理科、単元「動物の体のはたらき」の「食べ物のゆくえ」を調べる笛舞小の6年生

えりも岬小学校

○えりも岬小学校では、それぞれの学年で段階に応じてタブレットを利用しています。写真は4年生の理科「春を探そう」の単元で、児童が校舎近くの植物を探して写真に収めている様子です。



タブレットで理科の植物観察をするえりも岬小4年生

庶野小学校

○庶野小学校では、児童が6月1日からタブレットを使い始めています。
○写真は、朝学習の時間を利用して、タブレット操作の仕方を学んでいるところです。
○2回目はQRコードの読み取りを行いました。高学年は読み取った画像にコメントを書き込んでみることに挑戦していました。



タブレットで調べ学習に取り組む庶野小の6年生

延期になっていた運動会が笛舞小学校と庶野小学校を皮切りに、6月27日、晴天のもとで行われました



立派な行進をする庶野小の児童



「おじゃま玉入れ」に挑戦する庶野小の児童